

株式会社村田製作所 横浜事業所 (緑区：10回目)

☆分別排出の徹底

分別ガイドにより分別の徹底を周知しています。ガイドをリサイクル室に掲示して、廃棄するときに確認出来る様にしています。

各回収ボックスには、どのようなものが入れられるのか実物を貼付けするなど、回収ボックスにも工夫をしています。

燃やすごみとリサイクルペーパーの分別に関し、燃やすごみ箱に分別ガイドをつけて、捨てる際の注意喚起を行っています。

☆発生抑制の推進 (食事委員会)

食堂では、リユース箸の使用や、オーダーの際にご飯や料理の量が調節できるなど廃棄物の発生抑制に取り組んでいます。

廃棄される食用油は、燃料油にリサイクルする業者に委託するなど、最終処分量の削減しております。

☆社会貢献活動

2009年度から『エコキャップ運動』を行っており、今年で11年目を迎えました。エコキャップ運動開始時からの累計個数は、2020年度3月で354,000個となりました。

※『エコキャップ運動』とは？

ペットボトルのキャップを集めて「エコキャップ推進協会」に引き渡すことでリサイクル業者への売却を通じ換金され、そのお金がワクチン等医療支援活動への寄付、障がい者の就労支援・自立支援活動、主に子供たちを対象とした環境教育活動に役立っております。

分別排出のガイド



分別ガイド



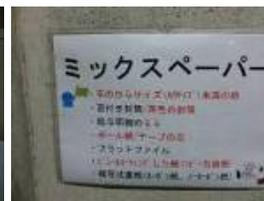
リサイクル室内へのガイド掲示



回収ボックス



紙(ミックスペーパー)の分別



食堂の様子



リユース箸の利用



ご飯の量の調整



横浜市緑区にある
事業所の外観です